

訓練は次のように進めよう

①まずわが身の安全を

地震が起きたら、まず丈夫なテーブルや机の下にもぐるなど「わが身」を守る行動が大切です。場所や時間帯など家族でさまざまな状況を想定して訓練をしてください。

②火の始末を確実に

地震発生直後、身の安全を確保したら火の始末。電気やガス栓などを止めて、火災を起こさないための訓練をしてください。

③実際に想定した避難訓練を

地震により避難の指示が出た時や、近隣で火災が延焼しはじめた時など避難が必要な場合に備え、家族で避難経路や連絡方法を確認し、実際に避難場所または避難所まで避難してみましよう。

④自主防災組織の訓練に参加

各町内会・自治会の自主防災組織では、避難途中での災害に対応する訓練をはじめ、応急救護訓練や初期消火訓練、また、災害時に支援を要する方（災害時要援護者）への対応など、工夫を凝らした訓練を行います。こうした訓練に参加して、自分自身や家族での助

け合いの防災意識と防災行動力を高めましよう。

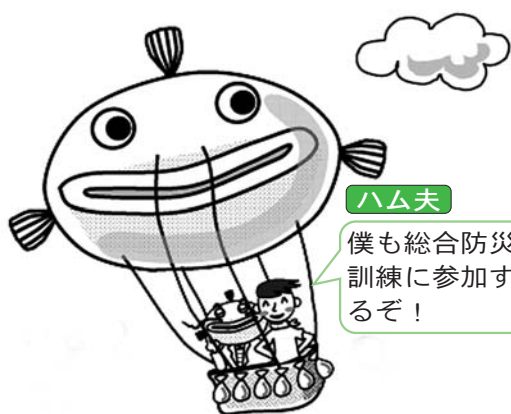
災害時要援護者登録制度

市では、災害時に支援を要する方について、地域の方の力を借りて支援を行う「災害時要援護者登録制度」の申請を受け付けています。詳しくは、広報はむら7月1日号をご覧ください。

⑤外出先から帰れないことも

外出先から自宅までの距離が20km以上ある場合、地震により交通機能が停止するとその日のうちに帰宅できないことも予想されます。

歩いて帰宅する場合の経路の確認や災害用伝言ダイヤルの利用、遠くに住む親戚への連絡方法などについて、あらかじめ家族で話し合っておきましょう。



ハム夫
私も総合防災訓練に参加するぞ！

▲なまず博士・ハム夫

防災訓練当日に、防災情報などをメールで配信！

羽村市メール配信サービスに登録しよう

メール配信サービスは、災害発生時などに携帯電話やパソコンに、緊急かつ特別な情報をお知らせするサービスです。そのほかにも、防犯情報や地域情報などのカテゴリごとに、必要な情報のみを選んで受信することができます。

登録は無料です。携帯電話の場合、電子メールの受信にかかる通信料（パケット通信料）は登録者の負担となります。

携帯電話からの登録手順 ▶▶▶

①空メールを送る

あて先に直接hamura@entry.mail-dpt.jpを入力するか、右のQRコードを読み込んで、空メール（タイトル・本文未記入）を送信する。
※迷惑メール対策をしている場合は、登録前にmail@city.hamura.tokyo.jpからのメールを受信できるように設定してください。



▲登録用QRコード

②本登録用URLをクリック

空メール送信後すぐに返信される「仮登録受付メール」の本文内にあるURLをクリックし、30分以内に本登録を行う。

③受信を希望する項目をチェック

サイトポリシーの確認・同意の後に、受信したい情報（カテゴリ）を選んで登録する。

④登録完了

登録完了メールが届けば登録完了です。
※詳しくは、市ホームページをご覧ください。
問合せ 広報広聴課広報係



▲昨年の様子



家族で地域の防災訓練に参加して「自助」・「共助」の力を高めよう。

なまず博士

お知らせ

- 子ども宇宙博 宇宙人は君だ！
- バスツアーく公共施設をもっと知ろう！く第1回
- 羽村市公共施設見学会参加者募集
- スポーツセンター・スイミングセンター臨時休館のお知らせ
- 子育て応援ニュース
- 青少年健全育成功労者および模範青少年等表彰者の推薦
- 市の鳥「アオバズク」の調査をしています

- ③ シリーズ節電特集第4回く省エネ製品の上手な選び方編く
- ④ 羽村市自然休暇村1泊2日バスツアー
- ⑤ 犬の登録と狂犬病予防注射を忘れずに
- ⑥ たま川兄弟 滅右衛門と量右衛門のこれやってる？
- ⑦ グリーンカーテンコンテスト開催
- ⑧ 市内の放射線量の測定について
- ⑨ 貯水槽水道を設置している方へ
- ⑩ 国民健康保険医療費通知の送付

- ⑥ ひとり親家庭休養ホーム事業（宿泊費助成）
- ⑦ 児童扶養手当などの現況届の提出を
- ⑧ 審議会等の傍聴
- ⑨ シルバー人材センターから
- ⑩ 観光協会から
- ⑪ 社会福祉協議会から
- ⑫ 商工会から
- ⑬ 官公署等から
- ⑭ 施設から（スイミングセンター・東児童館・西児童館・保健センター）

平成24年度 多摩・島しょ広域連携活動助成金事業・子ども体験塾 子ども宇宙博 宇宙人は君だ！



いよいよ子ども宇宙博が始まります！

★ワクワク上映会

映画上映 「はやぶさ／HAYABUSA」

前人未到のミッションに挑み、さまざまな困難を乗り越えて「はやぶさ」の帰還という奇跡をかなえた人々の感動のお話です。

日時 8月19日(日)・25日(土)午後2時〜4時20分（開場午後1時30分）

会場 ゆとろぎ大ホール
定員 各回854人（先着順）

※直接会場へお越しください。



(C) 2012 Twentieth Century Fox Home Entertainment LLC. All Rights Reserved.
(C) 2011 「はやぶさ／HAYABUSA」フィルムパートナーズ

宇宙に関する映像上映

〜22世紀の地球を救え！など〜

楽しく学べる子ども向けの宇宙に関する映像を上映します。

日時 8月17日(金)〜26日(日)午前10時〜、午後2時〜
会場 ゆとろぎ大ホールなど

※「はやぶさ／HAYABUSA」上映時および8月17日(金)・26日(日)の午前10時からの上映はお休みします。

※直接会場へお越しください。

★プラネタリウムで星空体験

日時 8月17日(金)〜26日(日)
(1日6回・1回20分)

- ① 午前10時〜
- ② 午前11時〜
- ③ 午後1時〜
- ④ 午後2時〜
- ⑤ 午後3時〜
- ⑥ 午後4時〜



★ドキドキの展示がいっぱい

H2ロケットエンジン（高さ3m・重さ約3トン実物）、小惑星探査機はやぶさの帰還カプセル（カットモデル模型）、国際宇宙ステーション&きぼう・スペースシャトルアトランティス・小惑星イトカワ・イカロス（各模型）、市内企業の宇宙開発関連事業の紹介など

主催 青梅市・福生市・羽村市・瑞穂町・奥多摩町 子ども体験塾実行委員会

協力 宇宙航空研究開発機構（JAXA）、国立天文台
問合せ ゆとろぎ ☎570-0707（月曜日は休館）

会場 ゆとろぎ小ホール

対象 小学生〜高校生（保護者同伴も可）

定員 各回60人

申込み 当日会場に入場整理券を配布します。

配布時間 ①・②…午前9時30分、③・④・⑤・⑥…午後0時30分